

2010年2月25日

2009年JVCA投資動向調査（第4四半期レポート）

日本ベンチャーキャピタル協会
調査・研究委員会

1. 集計対象

JVCA 会員 61 社へアンケート形式で実施。

アンケート回答社数 38 社の協力を得て、2009 年 10 月～12 月（第 4 四半期）の VC 投資実績について集計を行いました。

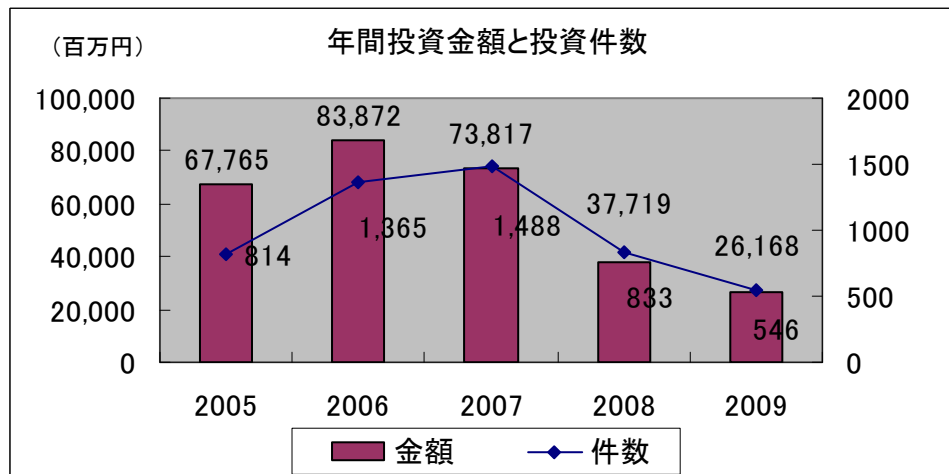
（注：2009 年第 1 四半期～第 3 四半期の回答社数 40 社、2008 年第 1 四半期～第 4 四半期の回答社数 35 社）

2. 調査結果概要

(1) 2009 年の年間投資金額と投資件数

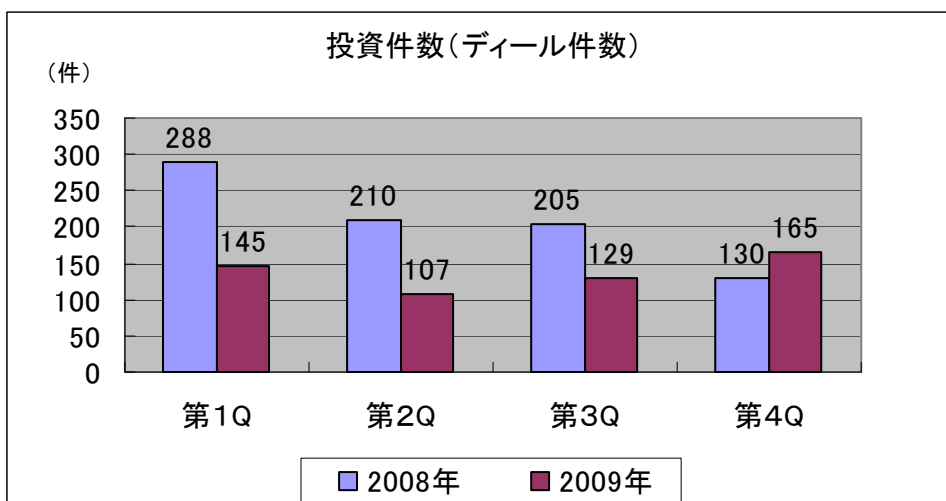
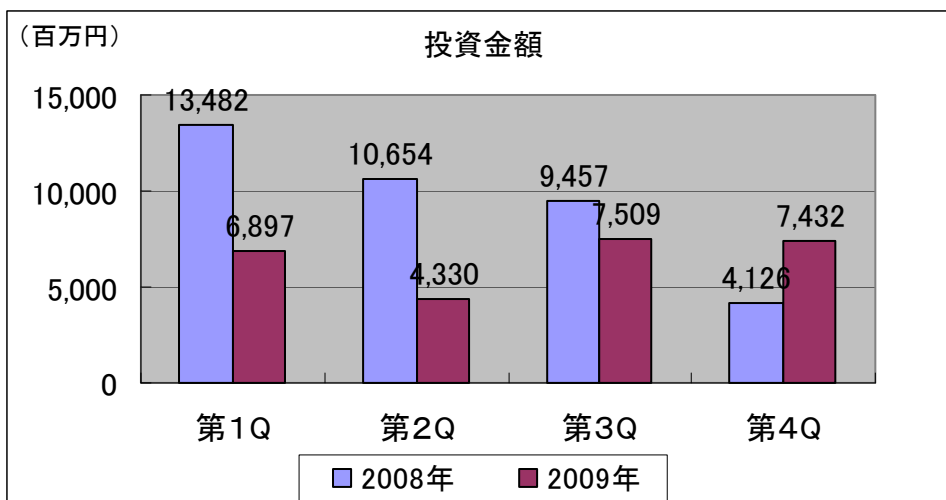
2009 年第 4 四半期の投資金額は 74 億円で、2009 年の年間投資金額は 262 億円。前年 2008 年の 377 億円と比較すると約 31%減少した。

2009 年の投資件数（ディール件数）は 546 件で、前年 2008 年の 833 件に比べて約 34%減少した。



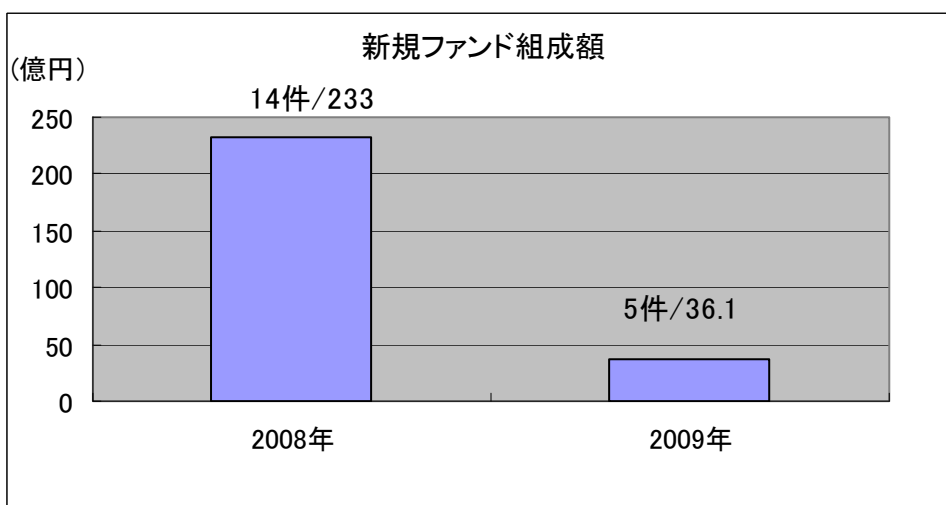
(2) 四半期推移

2009 年の第 4 四半期の投資金額、投資件数は、前年同期比増加している。2009 年前半は、投資金額が大きく落ち込んだが、後半は、投資金額、投資件数とも回復傾向にあることが伺える。



(3) 新規ファンド組成額の状況

新規ファンド組成は極めて厳しい状況にあり、新規のファンドは組成できていない状況。

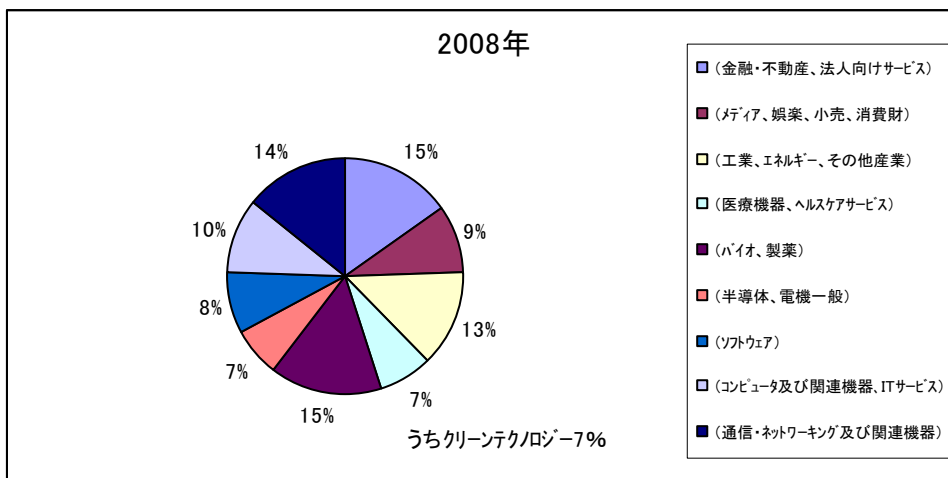
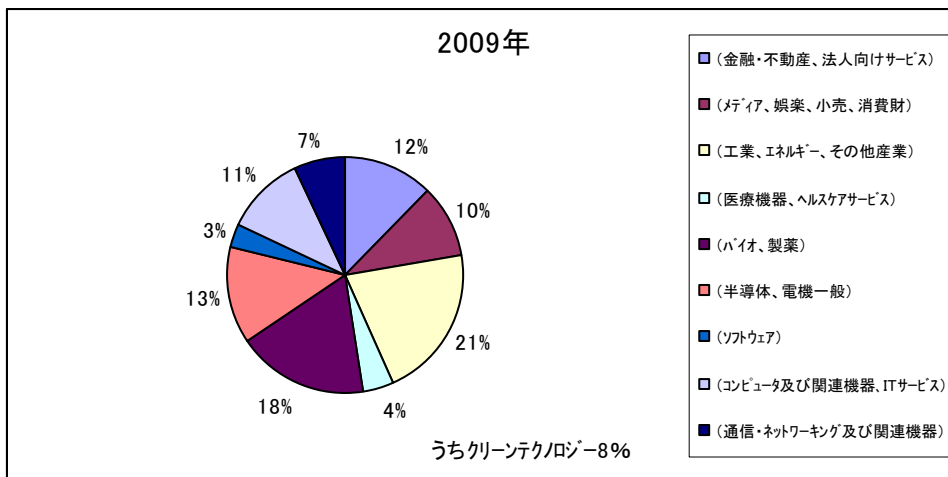


注) 新規ファンド組成は、アンケートに回答のあった VC38 社の集計

(4) 業種別投資比率

2009年の業種別投資金額の比率が増加した業種は、工業・エネルギー関連、半導体、電機一般、一方減少した業種は、ソフトウェア、通信・ネットワーク関連。

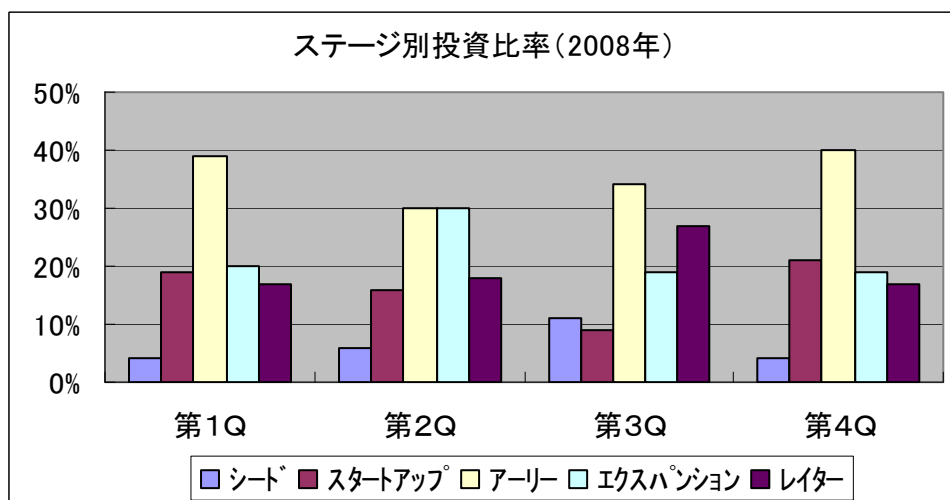
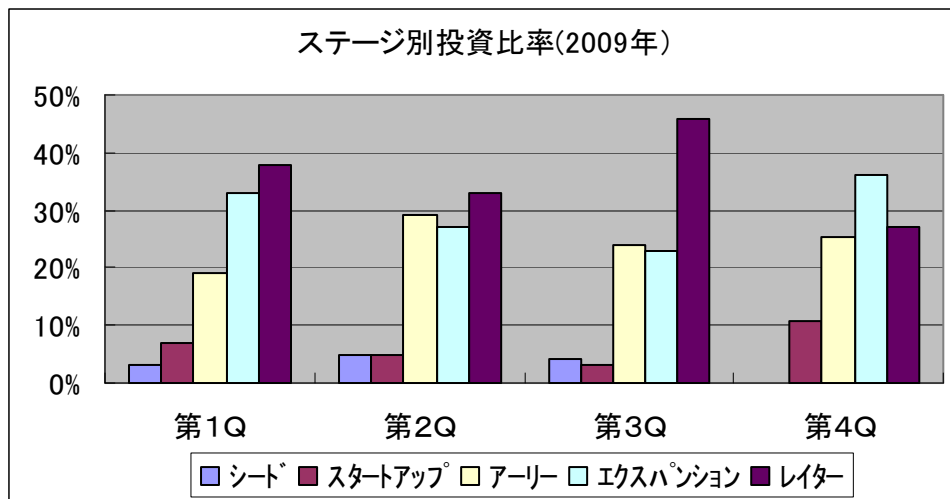
2009年の投資金額全体に占めるクリーンテクノロジー関連への投資は8%。



(5) ステージ別投資比率

2009年はレイターステージへの投資シフトが顕著であった。

2009年第4四半期はエクспанションステージへの投資比率が増加し、レイターステージへの投資比率を上回った。



以上